

経験者が語る ひきこもり講演会

～解決ではなく共に在ること～

ひきこもりの経験者から体験談を聞くことで、
当事者やその家族、取り巻く環境のことなどを
「我がこと」として捉え、その思いや、
関り方などについて考えるきっかけにしませんか。

参加費無料

先着 200人

令和8年

3月19日 木

14:00-16:00

(開場13:30)



林 恭子氏

(講師紹介)

一般社団法人ひきこもりUX会議

代表理事 林 恭子氏

高校2年で不登校、その後30代半ばまで断続的にひきこもる。
信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間と出会い少しずつ
自分を取り戻す。2012年から「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と当事者発信を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。



▲申し込みはこちら
※詳細は裏面

会場

厚木市保健福祉センター 6階ホール
(厚木市中町1-4-1)

対象

ひきこもり当事者、家族、支援者、関心のある方 先着200人
※当日空きがある場合は、予約なしでも参加できます。

問い合わせ

厚木市社会福祉協議会 地域福祉係



046-225-2949



tiiki@shakyo-atsugi.kanagawa.jp

経験者が語る ひきこもり講演会

～解決ではなく共に在ること～



▲こちらからも申し込み可

申込方法

令和8年2月26日（木）締め切り

電話、FAX、メール、二次元コードよりお申し込みください。
お申し込みの際は、講座名・氏名（ニックネームも可）・電話番号
またはメールアドレスを記載いただきますようお願いいたします。

FAXで申し込み

FAX.046-225-3036

氏名 (ニックネームも可)	
電話番号 or E-Mail	

会場アクセス

◆厚木市保健福祉センター
6階ホール（厚木市中町1-4-1）

◆小田急電鉄小田原線
本厚木駅下車
東口より徒歩約5分

※駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。

